



# 建設業

このふるさとを、つくっています

## 建設業、その魅力

ふるさとをつくる・守る喜び

土木・建築のしごとをする人たち

高架橋・建物ができるまで

デジタル技術で進化する長崎の建設業

デジタル技術で進む働き方改革

建設業界の取組

次世代を担う若手の育成と交流

長崎県の建設女子

女性技術者の育成と交流

## 災害から地域を守る

「地域の守り手」としての役割

長崎県からのメッセージ

「建設業」はまちと未来をつくる仕事

建設業と私のいま

働く先輩にインタビュー

若者へのメッセージ

私が思う建設業の魅力

職業生涯モデル

人生設計を考える



HAPPINESS  
ARENA



STADIUMCITY  
NORTH



PEACE  
STADIUM  
Connected by  
SoftBank



長崎スタジアムシティ

## 「今こそ！建設業」の発行について

厚生労働省長崎労働局と長崎県建設産業団体連合会は、建設業界における雇用管理改善や人材確保対策に共同で取り組んでおり、今般、建設業で働く魅力を多くの方に知ってもらうために、県内の建設業で働いている方の声や、職業生涯モデルを掲載した「今こそ！建設業」第11版を作成し、県内ハローワークや高等学校などでの周知に取り組んでいます。

今、建設現場では、デジタル技術の活用が進み、生産性や安全性が大幅に向上しています。また、賃金アップや週休2日制の導入など働きやすい職場づくりが進められています。

女性の活躍もめざましく、産・学・官で女性の建設業での活躍を促進するためのワークショップを重ね、そのアイデアを現場に反映するなど若者や女性の入職と定着に力を注いでいます。

このパンフレットを通じて、「**建設業の今**」を知っていただくとともに、長崎県の建設業への就職のきっかけとなりますことを心から願っております。

令和6年12月  
厚生労働省長崎労働局  
長崎県建設産業団体連合会



大島大橋：補修中（西海市）



西海橋公園（西海市）



(仮称) 江川トンネル：工事中（長崎市）



若松大橋：補修中（新上五島町）



平瀬佐世保線（広田工区）起点側（佐世保市）

画像提供：長崎県土木部

### 【ご協力いただいた団体】

（一社）長崎県建設業協会、（一社）長崎県ほ装協会、（一社）長崎県中小建設業協会、長崎県管工事業協同組合連合会  
長崎県型枠工事業協同組合、（一社）長崎県空調衛生設備業協会、（一社）長崎県造園建設業協会、協同組合長崎県鉄構工業会  
（一社）長崎県測量設計コンサルタント協会、長崎県電気工事業協同組合、長崎県土木部

# 建設業 その魅力

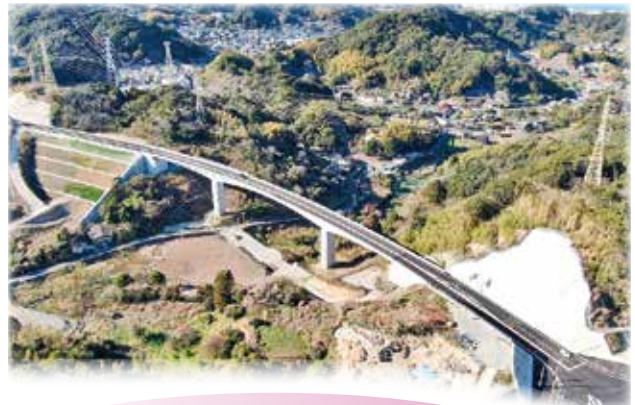
建設業は、まったく何もない場所に依頼者の思い描くものを形にして造り上げる、スケールの大きな仕事です。そうして出来上がった構造物は、地図に残り、人々の記憶にも残ります。

また、近年日本は度々大きな災害に遭ってきました。

こうした災害からの復旧や自然災害の猛威から人々の暮らしを守る、そのためのインフラ整備や建物の耐震化、都市計画にも建設業が果たす役割はとて大きなものです。

自分が手がけた橋が、道路が、施設が、子や孫、地域の人たちの

**生活の一部となり、暮らしや生命を守っていくのです。**



**地域の暮らしを、心強い仲間とともに支える**



(写真) 左上：長崎駅周辺（長崎市） 右上：一般県道奥ノ平時津線（時津工区、時津町）  
左下：長崎県立大学佐世保校 管理棟・食堂棟（佐世保市） 右下：佐奈河内川（大村市）

住宅を想像してみてください。

まずはお客様の希望を設計で具体的な形にします。現場監督は設計図からたくさんの希望や思いを汲み取り、実際の指示を出します。

現場では、土地を整え、基礎を作り、柱を組み上げ屋根をふき、配管や電気の配線を行い……それぞれの専門家が自分たちが持つ技術を惜しみなく注ぎ込んで工程を進めていきます。

その工程の一つたりとて欠けては快適な住まいにはなりません。様々な立場・職種の人たちが協力し合い、一つのものを作り上げる。

**自分の力が必要とされ、確かに役立っていることが実感できる。**

出来上がった時の達成感と喜びは、何ものにも代えがたいものです。

# 土木のしごとをする人たち

道路の高架化で  
交差点の渋滞を  
解消します！

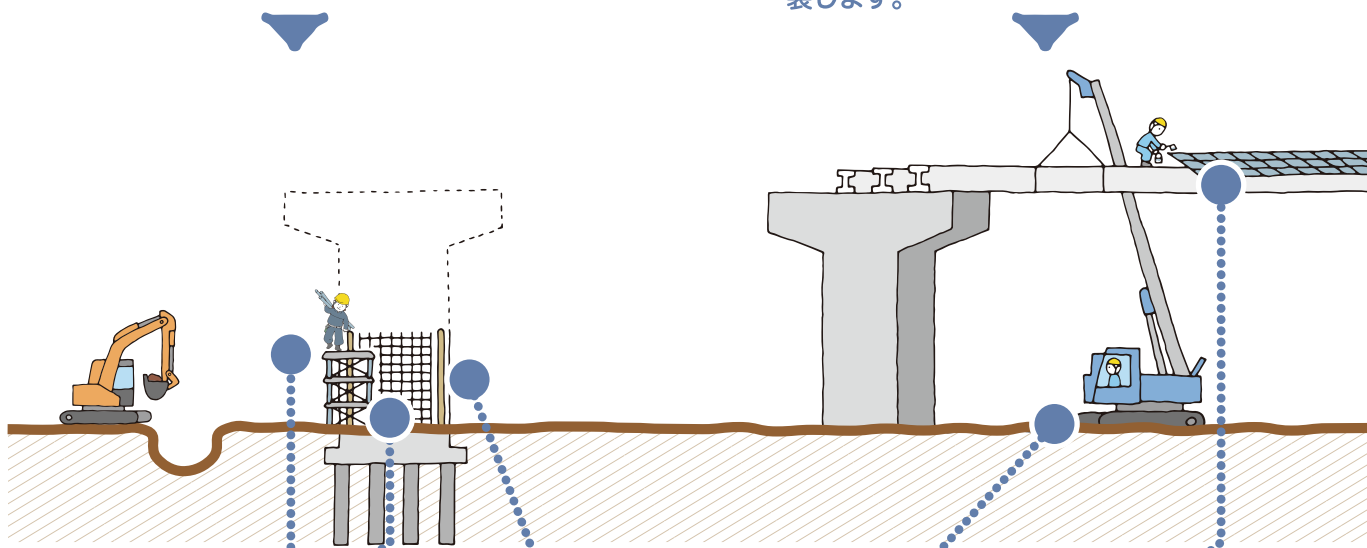
## 高架橋ができるまで

### 1 土台をつくる

穴を掘って杭を固い地盤まで届くように地中深く埋め込み、強い土台をつくります。その上に足場を組み、鉄筋→型枠→コンクリート打設の順番で少しずつ橋脚部分を上に伸ばしていきます。

### 2 橋げたをのせる

橋脚の上に橋げたを設置します。大きなクレーンで部材を持ち上げ、橋脚と橋脚にかかるように設置します。橋げたと橋げたをボルトなどでつなぎ合わせ、さび止めのために塗装します。



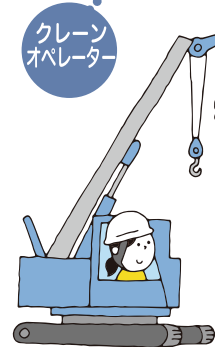
建設現場の周りに囲いをしたり、鉄骨を組み立てたり、みんなが作業しやすいように足場をつくったりします。



コンクリートの橋脚の強度を高めるため、骨組となる鉄筋を組み込むことが仕事です。



鉄筋の周りに「型枠」というパネルを貼り、そこへコンクリートを流し込みます。固まったら型枠を外します。



クレーンを運転して、重い鉄骨などを持ち上げます。肉眼では見えない部分もあるので、合図をしてくれる職人さんとのチームプレーが大切！



橋げたと橋げたのつなぎ合わせた部分などにさび止めのため、ペンキを塗ります。キレイに仕上げる繊細さが必要です。

他にもたくさん！  
橋のつくり方

ここで紹介した橋のつくり方以外にも、「送り出し工法」「カンチレバー工法」「ケーブルエレクション工法」「クレーンベント工法」などさまざまな方法があり、橋の素材や形、つくる場所などによって決められます。



### 建設コンサルタント

橋やトンネル、ダムなどの土木構造物をつくる際に、その計画や土地の調査、設計などを担当する専門家です。



### 施工管理(現場監督など)

工事の最初から最後までかかわって、スケジュールを立てたり、品質をチェックしたり、コストや現場の安全を管理したりします。

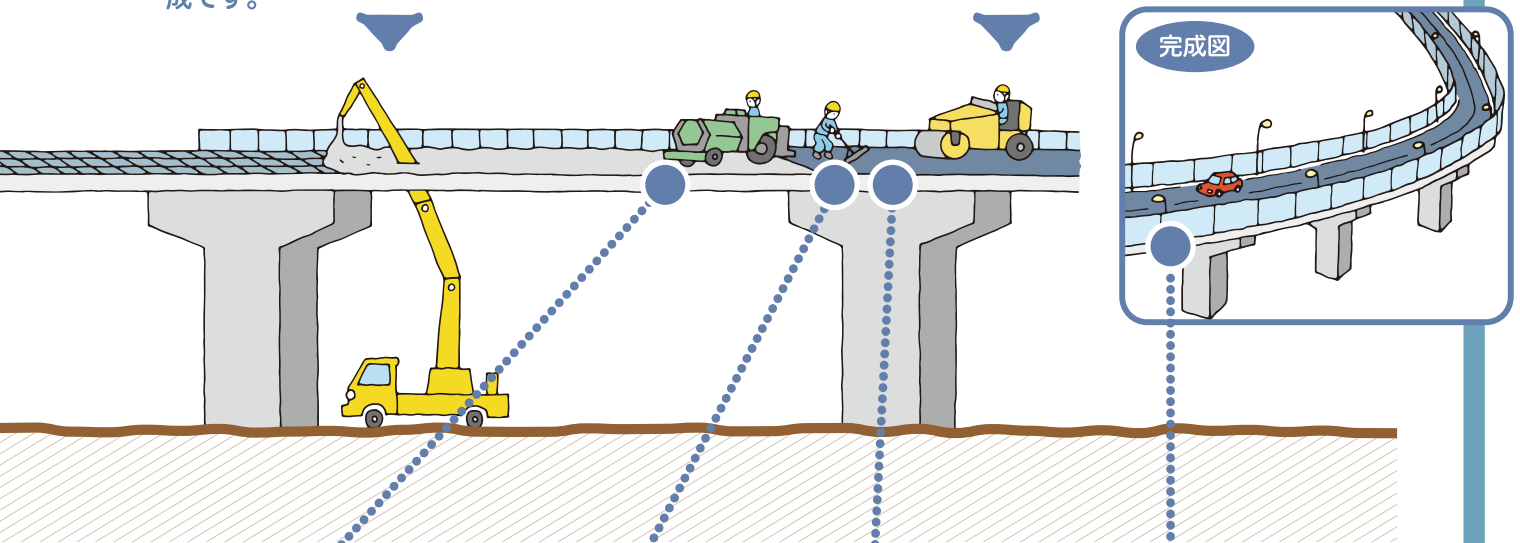
すべての作業の  
進み具合をチェック!

## 3 しょうばん 床版を設置する

型枠→鉄筋→コンクリート打設の順番で作業を行い、橋げたの上に床となる部分(床版)を設置します。両端に車の転落を防止する柵をついたら道路の基礎が完成です。

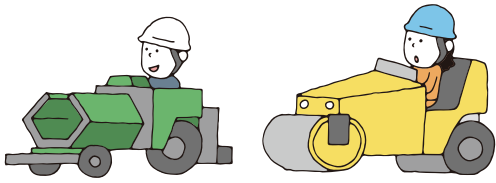
## 4 舗装する

コンクリートの上をアスファルトで舗装し、中央線などのラインを引きます。最後に、道路の照明となる外灯などを設置して完成です!



完成図

アスファルトフィニッシャーオペレーター  
ローラーオペレーター



道路舗装のために欠かせない重機を運転します。アスファルトフィニッシャーは、アスファルトを熱して、道路に敷き詰めます。ローラーはその上をしっかりと踏み固め、道路を完成させます。

舗装工



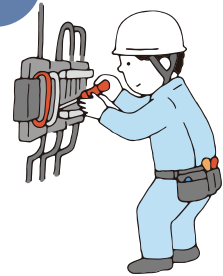
アスファルトフィニッシャーが吐き出したアスファルトをキレイに平らにします。スピードが大切です。

土工



機械ではできない作業などを手作業でこつこつと進めたり、重機の作業をサポートしたりします。土木工事現場にいないてはならない縁の下の力持ちです。

電工



外灯が点くように、電気関連の工事を担当します。環境面を考え、最近では寿命が長いLEDの道路灯が多く使われています。



# 建築のしごとをする人たち

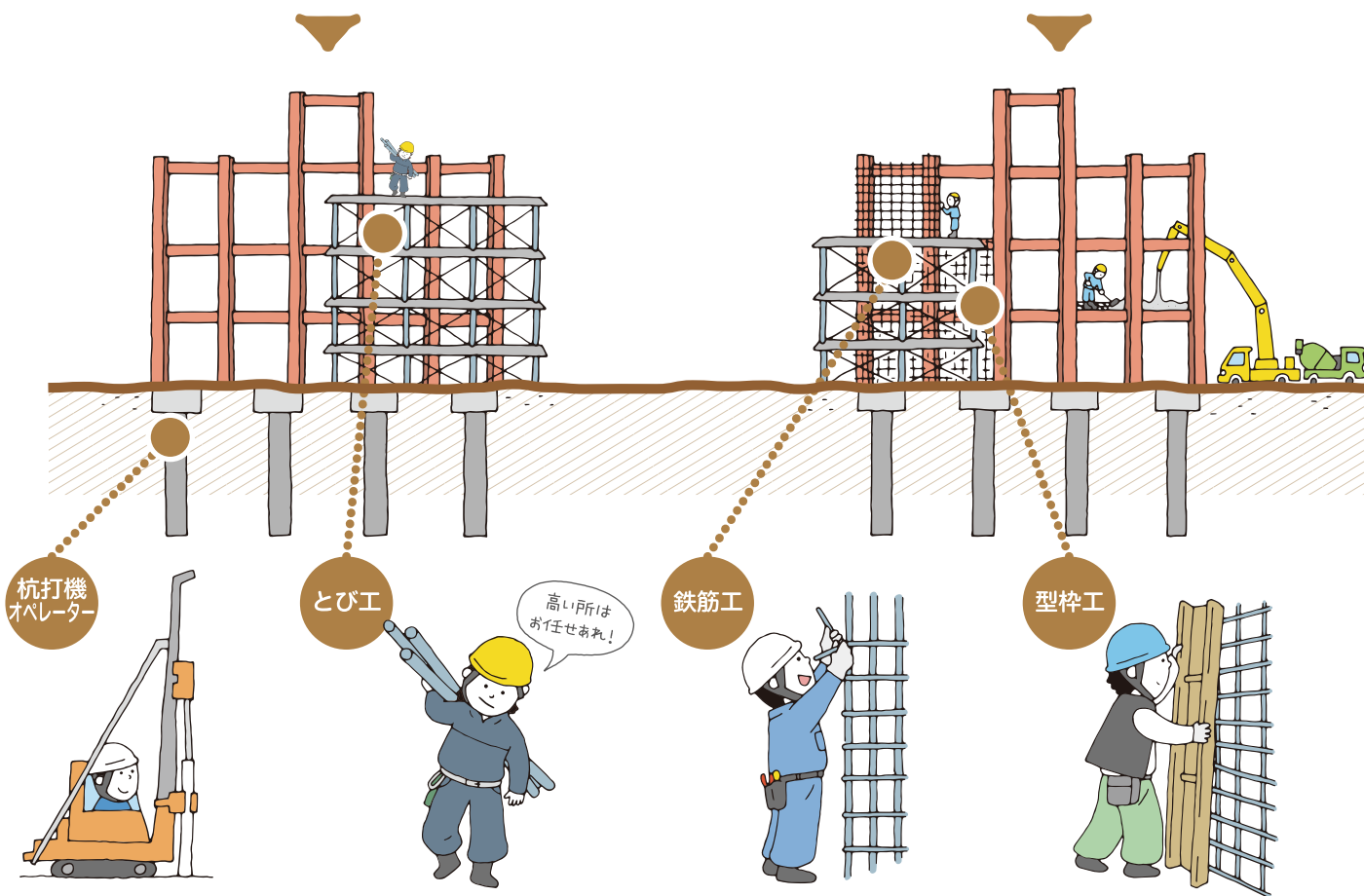
## 建物ができるまで

### 1 基礎・鉄骨を組み立てる

学校が傾いたりすることがないように土台となる土を平らにしたり、杭を地中に埋め込んだりして土台をつくります。次に、鉄骨を縦、横に組み立て、みんなが作業を安全に行うための足場を設置します。

### 2 柱・壁・床をつくる

鉄骨を組み立てたら、鉄筋でその周りを補強していきます。その鉄筋の周りにパネル(型枠)を貼り、そこにコンクリートを流し込んで柱や壁、床などをつくっていきます。



杭打機  
オペレーター

固い地層まで杭を埋め込んで地震にも負けない安全な建物の土台をつくります。

とび工

建設現場の周りに囲いをしたり、鉄骨を組み立てたり、みんなが作業しやすいように足場をつくったりします。

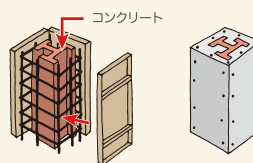
鉄筋工

コンクリートの壁や床の強度を高めるため、骨組となる鉄筋を組むことが仕事です。

型枠工

鉄筋の周りに「型枠」というパネルを貼り、そこへコンクリートを流し込みます。固まったら型枠を外します。

### コンクリート 打ちの流れ



鉄骨の周りを鉄筋で囲い、その上からパネル(型枠)を貼り、その型の中にコンクリートを流し込みます。コンクリートが固まったら型枠を外して完成!



### 建築士

どんなデザインにするか、周りの環境や安全面、用途などいろいろなことを考えて設計します。



### 施工管理(現場監督など)

工事の最初から最後までかかわって、スケジュールを立てたり、品質をチェックしたり、コストや現場の安全を管理したりします。

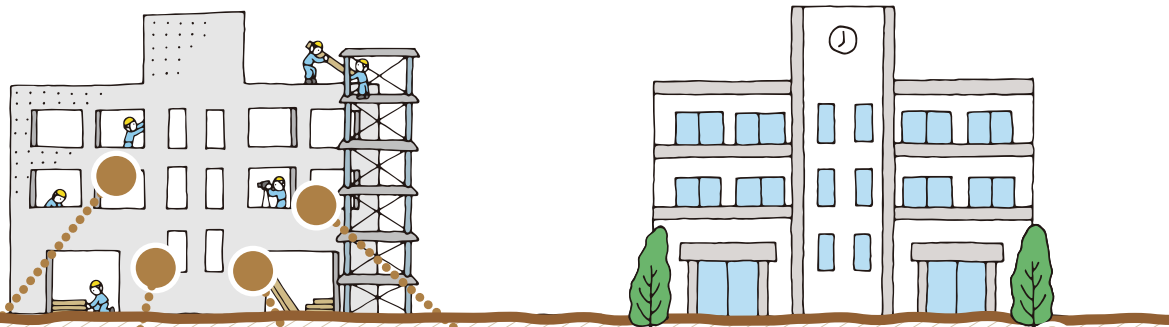
すべての作業の進み具合をチェック!

## 3 建物を仕上げる

建物の骨組が完成! 次は外壁にタイルを貼ったり、内側の壁や床などを美しく仕上げたり、建物内で水道や電気などを使えるように工事をします。

## 4 完成!!

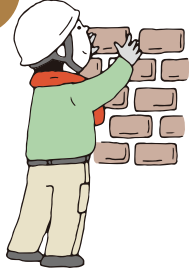
周りに木を植えて庭をつくる造園工事などを行って完成です!



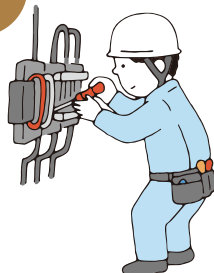
左官



タイル工



電気



配管工



造園工



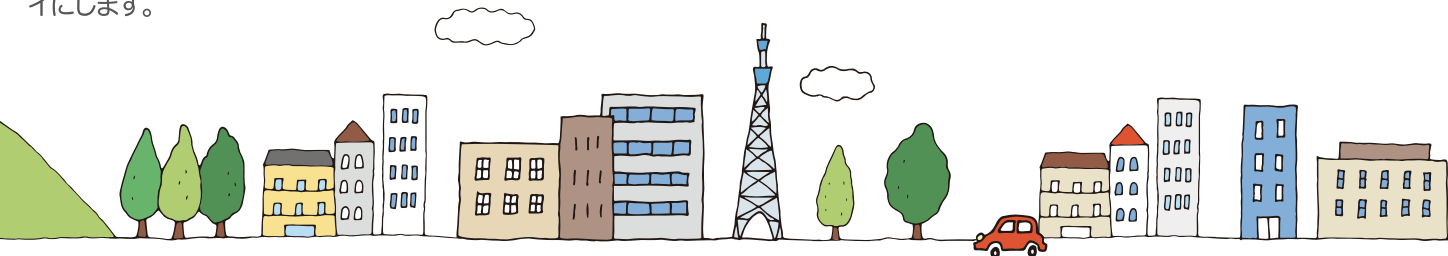
「こて」という道具を使い、壁や階段、床、天井などに土やモルタル(セメントに砂を混ぜて水で溶かしたもの)を塗ってキレイにします。

外側の壁や玄関部分などにタイルやレンガを貼ります。建物の見た目を決める大切な作業!

建物の中で電気が使えるように配線する工事を行います。電気にかかわる工事はすべて担当!

部屋を冷やしたり、暖めたりする空気(冷暖房)やガス、飲み水、トイレの排水などを流すための管を設置します。

木や花を植えたり池をつくったりして庭をつくる仕事です。その後も定期的に庭木の手入れを行います。



# デジタル技術で 進化する

# 長崎の建設業

デジタル技術の進展によって、県内の建設業にも変革～DX（デジタル・トランスフォーメーション）～の動きが起きつつあります。

ここでは、これにより進む働き方の変革や生産性向上へ向けた取組の一例をご紹介します。



画像提供：長崎県土木部

## あらゆる場面でデジタル化を推進

株式会社 平山組 / 大村市

### Microsoft office365を導入

Word Excel Outlookの他にもDXを促進するアプリがたくさんあります！！

#### 1. 社内データをすべてクラウド上で管理（SharePoint）

現場事務所、社内、自宅などWi-Fi環境があればどこからでも全ての資料にアクセスできます。

また、社員同士で同じ資料の編集を同時にできるので、**建設ディレクターの運用にも大活躍**です。



#### 2. 個人のPCのデスクトップをクラウド上で管理（OneDrive）

PCはもちろんスマートフォンやタブレットなど**他の端末からでも、自分のPCのデスクトップにアクセス**できます。

#### 3. 社員同士の連絡にチャット機能を利用（Teams）

社員同士の情報共有をタイムリーに行え、一つの場所に集まらなくてもそれぞれの場所でビデオ会議ができます。

**コミュニケーションツールとして、円滑な報連相にも最適**です。

### 社屋への入退室をカードキーでデジタル化（Akerun）

誰がいつ会社に入出入りしたのか履歴が残るので、セキュリティの強化につながっています。

また、自由な時間に入出入りできるので、**多様な働き方の後押し**になっています。



### 来客受付をタブレットで行い無人化を実現（ReClip）

来客者がタブレットに記載したデータをもとに総務を介せず対象の社員が直接接客対応を行えるため、取次作業が軽減され、**総務が業務を止めることなく集中**できるようになりました。



### アルコールチェックをクラウドで管理

（あさレポ）

アプリとデバイスで、アルコール残量と体温、顔写真の情報をクラウドに集約できます。同時に上司が確認できるので、**急な体調不良での現場の対応を速やかに行う**ことができます。



### 出退勤アプリを導入（社内開発）

リアルタイムに出退勤が管理できるので、**時間外労働の削減**につながっています。

また、残業や休日出勤、有給休暇などの申請と承認がすべてアプリ内で完結できます。データ化も自動でできるため、**総務部の入力業務が削減**されています。



### 現場写真の整理を自動化（写管屋、蔵衛門）

現場で撮影した写真をクラウド上で管理かつ自動振り分けされるアプリを導入したことで、**時間外労働の削減**につながりました。



### 現場の測量や墨出しを省力化（杭ナビ、築墨）

これまでの測量は2名以上で行っていましたが、アプリを導入したことで1名で行え、**作業時間の短縮**につながりました。

### 給与シミュレーターをリリース（社内開発）

自分の評価の確認や**キャリアパスの設計が自由**できるようになりました。



☆様々なアプリを導入して、「残業休日出勤ゼロ」を目指します！！

## KEY WORD



メールや  
SNSもICT!

## ICT [Information and Communication Technology]

情報通信技術。コンピューター技術そのものを指すITに比べて、コミュニケーションに関する部分をより強調した言葉。技術の使い方や活用方法などに注目する場合に、ITと区別して使われることもある。

## i-Construction



国交省が掲げる生産性革命プロジェクトのうちの一つで、測量から設計、施工、検査、維持管理に至る全ての事業プロセスでICTを導入することにより**建設生産システム全体の生産性向上**を目指す取組。

これまで何人も必要だった作業が一人できるようになったり

以前手がけた工事から必要なデータをすぐに利用できたり

経験が浅い作業でも、熟練工に負けないレベルでできる人が増えたり



# 施工管理アプリの導入による業務の効率化

株式会社 ムラヤマ / 諫早市

～社員・職人・協力業者の間でより円滑な情報共有を～

図面・議事録・地図・写真・工程表・見積・仕様表など、スマホやiPadにてWEB共有することができます。関係者が離れていても同じ情報を共有できるので、確認や移動の時間が減り、少人数で多数の現場を管理できるようになっています。

## ●施工管理アプリ

建築工事・リフォーム工事などの業務効率化に役立つITツール。写真や資料の自動整理や工程表管理、チャットなどの機能がある。



(上下写真) システム導入時の研修会の様子

# インフラ分野におけるDXの推進

長崎県

近年、データやデジタル技術の普及・拡大により、インターネットやソフトウェアの技術革新が急速に進んでおり、これまでの業務を効率化する変革「デジタル・トランスフォーメーション (DX: Digital Transformation)」が様々な業界で本格的に進展しています。

社会を支えるインフラ分野においても、生産性向上を目的にDXを積極的に進めていく必要があります。

## DX推進に関する県の取組

### ドローンの活用

職員が災害状況の早期把握と情報収集のほか、インフラ点検や事業予定地の調査などで無人航空機を活用するため、「ドローン研修」を開催しています。また、令和6年度にはドローン活用による3次元点群データの取得方法を記載したガイドラインを作成します。



### 災害対応の迅速化

迅速に災害復旧工事を実施するため、ウェブ会議システムなどのデジタル技術を活用して、災害状況を説明しています。ウェブ会議システムは移動に要する費用や時間を縮減でき、災害時以外でも活用しています。



### 施工の効率化 (ICT施工)

事業者に対して、省力化や生産性向上が見込まれるICT施工を普及させるために、ICT現場見学会を実施しています。ICT施工は、機械制御による作業効率化を実現する施工方法です。



長崎県ではウェブサイトオープンナガサキにて県全域の3次元点群データを公開しております。ダウンロードしていただき、用途に関わらず自由に利用できます。



URL : <https://opennagasaki.nerc.or.jp/>

## TOPICS ▶ インフラDX

建設現場の課題として、将来的な人手不足、災害対策、インフラの老朽化などがあげられます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により建設現場でも「非接触・リモート化」の働き方が求められるようになりました。生産性向上はもちろん、安全面からもデジタル化・スマート化を進めるべき時代となってきました。

そこで国土交通省では、インフラ分野でも最新のデジタル技術を駆使し、浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変えていく「インフラDX」の実現へ向けた支援が進められています。

## インフラ分野のDXが目指すもの

- 「行動」のDX  
どこでも可能な現場確認
- 「知識・経験」のDX  
誰でもすぐに現場で活躍
- 「モノ」のDX  
誰もが簡単に図面を理解

社会資本や公共サービスの変革、建設業や国土交通省の文化・風土および働き方の改革

インフラへの国民理解の促進と安全・安心で豊かな生活を実現

洪水予報の予測がもっと先までできたり

防災ヘリからの映像で被害全容の把握が迅速化したり

パワーアシストスーツの導入で体への負担を軽減したり

ETCを使った買い物ができたり

# 県内高校生との交流

(一社)長崎県建設業協会と長崎県立高等学校工業科(長崎工業高校、佐世保工業高校、鹿町工業高校、島原工業高校、大村工業高校、上五島高校の計6校)は令和5年11月に、人材交流、教育・育成、情報共有、社会貢献等の取組を通じて相互に協力し、工業教育の充実や建設業人材の確保に向けた連携協定を締結しました。

生徒と企業が繋がる機会を増やし、県内建設企業の人材育成に関する学びの連携を深めていくため、さまざまな活動を取り組み検討しています。インターンシップや企業見学等の現地学習、出前講座・就職説明会などの開催を進めています。

## 県立高等学校工業科との連携に関する協定締結



## 工業高校生との意見交換会



連携協定締結式後、(一社)長崎県建設業協会と長崎工業高校建築科2年生との意見交換会を開催しました。

「建設業の現在とこれから」をテーマに、建設業の現状とこれからの未来がどうなっていくのか、それぞれの想いを語り合いました。

### <参加した生徒の感想>

- ・現在はICT・デジタル化により効率化していることなど学びがありました。
- ・コミュニケーションをとること、資格をとるための勉強がとても重要だと学びました。
- ・災害が起きた時には24時間体制で働かなければいけないという話が印象に残りました。

令和6年5月、長崎工業高校建築科3年生向けに、現場で活用している測量機器の取り扱い方の出前講座を開催しました。

一般的だったトランシットを用いた測量方法から、最新機械による測量「杭ナビ・快速ナビ」を用いた測量方法に変わってきたことで、生産性が向上したことを、座学・実習を通して説明、体験してもらいました。

## 出前講座(長崎県立長崎工業高等学校)



### <参加した生徒の感想>

- ・杭ナビだと一人で簡単に10分程度で素早く作業を進めることができました。
- ・技術の進歩について体感することができました。建設業もいいなと思いました。

# 長崎県の建設女子



ながさき建設女子ネットワーク

“よりより”

※ロゴマークには、長崎伝統菓子「よりより」をイメージした円形の中に女性技術者を配置しています。

長崎県では、平成28年度から産・学・官の各分野から選ばれた「女性活躍推進検討ワーキンググループ」13名が中心となり、いろいろな意見を出し合って、女性が働きやすい建設業を目指し、今後の取り組みなどを検討しています。

県内の女性技術者・技能者による「ながさき建設女子ネットワーク」も誕生しました。女性技術者たちが「寄ってきて」より良い仕事ができるように願いを込めて、愛称を“よりより”として様々な活動を行っており、現在96名が登録しています。

令和6年2月にワーキング会議を開催し、建設業で働く女性の活躍促進や働きやすい環境づくりに向けた意見交換をしました。また、令和5年1月には現場見学会&交流会を開催し、約50名が参加して交流を深めました。

これからも、ひとりでも多くの女子に建設業への興味をもってもらい、将来の建設業を担う女性技術者として活躍して欲しいと思います。

## 高校生女子のための建設業体験学習会

令和6年9月、長崎県内の女子高校生向けに、最近の建設業についてや、建設業の職場で女性がいきいきと仕事をしている様子を見学・体験等を通じて知ってもらうため、女性のための建設業体験学習会を開催、長崎工業、諫早農業、大村工業の高校生に参加いただき、現場見学会と交流会を行いました。

現場見学後は、4名の実際に働く女性技術者を講師に招き、セミナーを開催しました。三井住友建設株式会社で入社2年目の三橋諒子さんには、ゼネコンの業務内容や仕事の流れ、実際に勤務して苦労したこと、楽しかったことや魅力を、体験談を交えて話していただきました。

株式会社西海建設の平野愛摘さんには、建設ディレクターの仕事内容を説明していただき、お金と工期の管理や書類作成等の事務作業といった施工管理の補佐をすることで、現場で働く方の負担が減って、より専門的な業務に集中できるようサポートしている事例や、女性の就業環境が大きく改善している状況についてわかりやすく話していただきました。



女性技術者セミナー



女性技術者とトーク

<参加者の感想> 長崎工業高等学校 1年 後藤萌子さん  
・地図や歴史に残せる仕事なので、すごいなと思いました。  
・今回、実際に工事現場で使用している重機や、トンネル工事現場で実際の掘削作業を見せてもらえて、建設現場にも興味を持ちました。  
・学校では建築分野について学んでいますが、土木分野については、そこまで知らなかったので学ぶことができるとても楽しかったです。



現場見学会

# 災害から地域を守る

～「地域の守り手」としての役割～

**建設業**は、地域社会を支えるインフラの整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う「**地域の守り手**」として、県民生活や社会経済を支える大きな役割を担っています。



長崎市～西海市～佐世保市を結ぶ重要な幹線道路が被災  
通勤・通学・日常生活・緊急車両の通行に大きな影響

『建設業』の力で道路機能を早期回復  
生活の不便・不安を早期解消!  
被災前の生活環境へ早期回復!

『建設業』へ復旧の緊急要請



**迅速な復旧作業**



「建設業の災害対応」を漫画動画でもご紹介しております!

宮崎県の台風災害復旧工事を大学生が取材し、地域の建設業の災害対応と役割、復旧作業の流れ、ドローンや遠隔操作など最新技術を駆使して効率的に作業する建設業の現状を、漫画動画で分かりやすくまとめてご紹介しています。

YouTubeで  
公開中!



# 長崎県からのメッセージ

## 「建設業」はまちと未来をつくる仕事

江戸時代に日本で唯一の海外交易の窓口だった出島は、海に突き出すように築かれた人工島でした。今の県庁や長崎駅があるエリアも、かつて海だったところを埋め立てたものです。

軍港都市として拓かれた佐世保のまちも、大規模な埋め立て工事や先駆的な技術を用いたダム等の水道施設の整備によって礎が築られました。

これらのインフラ整備を最前線で支えてきたのは「建設業」に他なりません。

また、災害発生時にいち早く現場に駆け付け、復旧作業を担うのも「建設業」であり、長崎大水害や雲仙普賢岳噴火といった大災害からの復興にも貢献してきました。

「建設業」には「きつい」「汚い」「危険」というイメージが付きまとい、いわゆる「3K職場」として敬遠されてきましたが、今ではデジタル技術の導入や就労環境の改善が進み、「給料がよい」「休暇がとれる」「希望がもてる」そして「カッコいい」「新4K職場」へ変わりつつあります。

長崎県は、西九州新幹線の開業や高規格道路の開通、長崎スタジアムシティをはじめとする各地の再開発などにより、まちの佇まいが大きく変わっており、100年に一度の大きな変革期を迎えています。

「建設業」はまちと未来をつくる仕事です。みなさんもぜひ、その一員になりませんか！



長崎県土木部技監  
植村 公彦

## 長崎県内企業の働き方改革推進に係る意見交換会を実施！

令和5年11月、長崎労働局において時間外労働の上限規制適用を控え、業務効率化等に取り組んできた建設企業と、発注者及び行政による意見交換を実施しました。

### 参加企業の【株式会社 西海建設】で実施している事例をご紹介します！

#### ■全社共通

- ・ 独自開発した基幹システムによる業務の効率化
- ・ クラウドツールを活用した情報共有

#### ■本社（バックオフィス）部門

- ・ RPAによる定型業務の自動化

#### ■工事部門（現場）

- ・ 建設ディレクターによる現場業務サポート



令和5年度「労働局長によるベストプラクティス企業との意見交換」において全国の取組好事例2件の内の1つに選ばれました！

詳しい意見交換会の内容は  
長崎労働局HPよりご確認ください！



## 働き方改革をさらに加速！

### 建設業界の動き

建設現場での週休二日制（土日閉所）の取組が全国で進められています。

本県でも現場閉所による4週8休方式の導入が進んでおり、建設業界全体で労働者がしっかりと休日を取れる環境を整えることで、労働環境の改善、人材確保、生産性向上に繋げていき、さらに働き方改革を加速させていきます。



### ○土曜日一斉閉所のイメージキャラクター「やすみん」



日本中の建設現場に土日閉所を広めるべく、率先して土日に休む熊。昔、冬眠時期に無理をして働いたら、風邪が長引いてしまった。

大好きなモノづくりを永く続けるためにも、定期的に休むことの大切さを知っている。

平日の姿↓  
月～金は  
キリっとする  
しっかり者



# 建設業と私のいま

～働く先輩にインタビュー！～

## 山口さんの現場での一日

安全確認や一日の作業の段取りを確認します。

翌日の作業の段取りを行います。

作業の安全には特に注意します。

8:00	朝礼
	現場管理
	ミーティング
12:00	昼休憩
13:00	現場管理
	ミーティング
17:00	終業



## 今の仕事はどのような仕事ですか

今はお客様から工事の依頼をいただいて、現場調査に伺い見積りを作成し、お客様に確認していただき、工事をするとなったら、業者さんと工程等を打ち合わせして、実際に工事に入っていくというような仕事をしています。以前は大きな現場で8ヶ月くらい、主に現場管理と写真管理などを行っていました。

## 建設業に入ろうと思ったきっかけは

昔から物を作ることに興味があって工業高校の建築科に進み、建築について勉強しているうちに、「面白いな」と思うことがたくさんありました。また、高校時代にインターンシップで今の会社に行った際に、現場を見て建設業に魅力を感じ、工業高校の先輩方もいましたので、この会社を選びました。

## 今までで印象に残った仕事は

昨年施工した時津の鶴南特別支援学校の増築工事です。何もない場所に、基礎から色々な工程を経て、最後は建物が出来てくるという、仕事が形として目に見えてくる現場でした。実際に現場に出ることで、大体の流れもつかめて、いい経験ができました。

## 日々仕事をする上で心がけているところは

常に心がけているのは2点です。  
1点目は「職人さんの安全面」です。例えば、足場をかけるにしても事故が起きないように、しっかり打ち合わせを行い、天候にも左右されるので、天気をチェックして、一歩間違えば大きな怪けにつながるので、事故を起こさないよう注意しています。  
2点目は「お客様に対して誠実に向き合うこと」です。お客様を第一に考えるということで信頼を得て、次の仕事につながっていきますから、その点を特に大事にしています。

## これからの目標について

まずは「資格取得」です。資格を取得することで、私自身の仕事の幅も広がると思います。現在、二級建築施工管理技士の二次検定と一級建築士の勉強をしています。先輩方もどんどん資格を取っているのでも、私も頑張っておこうと思っています。



山口大輝さん（入職3年目）  
株式会社親和土建（長崎工業高校建築科卒）

## 建設業を目指す方へ

建設業というマイナスのイメージを持たれている方が多いと思いますが、最近は休みも増えてきていますし、取りやすくなっています。でも一番の良さはやっぱり**仕事をすれば形に残っていく**ということです。私は物が作られていく課程、職人さんが作業している姿を見るのが好きで、わくわくというか、面白く見たり感じたりするので、その点も**建設業の魅力**ではないかと思っています。

## 井手健一郎さん（入職24年目）

星野管工設備株式会社（長崎明誠高校卒）



## 建設業を目指す方へ

**建設業の魅力は、建物が完成した時の達成感**だと思います。自分が関わった建物が、何もなかった所にどんどん出来ていく姿を見ることができたり、また市民のライフラインを支える仕事ができることもやりがいにつながります。今は、休みも取れますし、資格の取得やスキルアップもサポートしてもらえたり、取得することで賃金アップにつながるような体制になっています。

## 今の仕事はどのような仕事ですか

主に新築のマンションや一戸建て住宅の給排水設備、ガス設備の配管工事を行っています。現在、職長として配管工事の現場責任者を任されており、スムーズに現場が進むよう努めています。

## 建設業に入ろうと思ったきっかけは

父が大工をしていた影響で建設業に興味もあって、最初は大工を目指していたのですが、父親からの「継がなくていい、社会に出る」という言葉で、求人が来ていた中で聞いたことがある名前今の会社を受けました。「働きたい」という思いがあり、進学は考えていませんでした。

## 今までで印象に残った仕事は

入社して何も分からない状態で現場に入らせていただいた「長崎市北消防署」です。更地に建物が出来ていく様子にとっても感動したことを覚えています！当時、どれだけ知識を吸収出来たかわかりませんが、一連の作業のなかで学ぶことができ、その後の仕事をするうえで良い経験になりました。

## 日々仕事をする上で心がけているところは

お客様の気持ちになって、快適に過ごせるような設備を施工するよう心がけています。「自分が住むならこんな家がいいな」とか「自分ならこうしたいな」というような、綺麗で確実な仕事をするようにしています。

## 今と昔の建設業の変化について感じることは

今はPadが会社から配布され、今日の作業内容やKY作業とか現場の写真撮ってその日のうちに送信することができます。昔は図面などは紙だらけで荷物が多くなったり、忘れたら取りに戻ったりと不便でしたが、今ではPadに送信されるため、紙と両方上手く使い分けながら、作業をしています。作業日報で帰社しなくても現場で作成するなど効率よく出来るようになってきました。

## 井手さんの現場での一日

8:00	朝礼
	現場作業
	休憩
	現場作業
12:00	昼休憩
13:00	現場作業
	休憩
	現場作業
17:00	終業

危険予知活動は特に大事です。

天候や施工状況に合わせて時間や回数も変わります。

最近は作業のIT化も進んでいます。



# 若者へのメッセージ



岩谷 陽子さん

所属：太洋技研株式会社 技術開発部 課長  
 出身：西彼杵郡長与町  
 出身校：長崎市立長崎商業高校 国際経済科  
 学生の頃の夢：グランドスタッフ（空港受付業）

私は、建設コンサルタントで道路や公園などを設計している建設女子です。休日に家族や友達と遊ぶことを楽しみに、毎日働きがいを持って仕事に取り組んでいます。

学生時代はキラキラした職業に憧れ、英語を話す空港の受付業（グランドスタッフ）として働くことが夢でした。しかし、家庭の事情で就職することになり、地元の商業高校を卒業した後になにかカタチに残る仕事がないかと思い現在の太洋技研株式会社に入社しました。ここで初めて土木設計の仕事を知り、先輩方に教わりながら設計の助手としてたくさんの図面を描いてきました。その後、結婚して子どもを授かりましたが、当時は産休や育休などの制度は整っておらず、子育てをしながら女性が働ける環境ではありませんでしたので一度退職し、アルバイトとして働かせてもらいました。子どもが3歳になり落ち着いてきた時に復職し、設計助手として携わるなかで自分のスキルをあげて自信をつけたいという思いから積極的に資格取得に取り組みました。

その後、2人目出産から10年以上が経ち3人目を授かりました。この3人目の妊娠では、前回の出産とは一転して女性を取り巻く環境が大きく変わり、産休育休はどの企業にも整備され、建設業界でも女性は結婚しても出産しても職場復帰ができる業界へと変化していました。このおかげで、私も退職することなく戻れる職場があるという安心感のなか、出産育児を行うことができました。現在は、こどもの行事には時間有休をいただき、学校が休校になったときには在宅ワークなどを活用してもらい、理解のある会社と仲間のおかげで、育児と仕事を両立しています。

建設コンサルタントは決して楽な仕事ではありません。豊富な専門知識を必要とし、日々勉強ばかりです。ただ、長崎を愛し「長崎をもっと素晴らしい街にしたい」そう思う人には、たまたま楽しくやりがいのある仕事だと考えるのです。道路も公園も公共施設の利用者の半分は女性です。これまでの建設業は、その立案から施工までのほとんどが男性に担われていました。そこに女性が参画することで、施設の機能面だけでなくデザイン性に優れたものや女性・子どもが利用するうえで、女性目線での配慮を加えることができます。

## 私が思う建設業の魅力

### 安心して暮らせると言ってもらえる

生活する人たちに心地よさと安心感を与えられる。そんな仕事に魅力を感じ続けています。

### 仕事そのものが社会貢献活動

街づくりに直結する仕事であること。それが社会貢献そのものだという現実。

### カタチとして遺る達成感

何年何十年もそのカタチが遺る仕事。そのカタチを目にするたびに当時の記憶が甦ってきます。

### 便利になったと言ってもらえる

利用された方から「便利になったね」と言ってもらえると嬉しくなってしまう。

現在の建設業は、業界全体で「働き方改革」に取り組む職場環境や労働条件が大きく改善されて働く女性をバックアップする仕組みが整っています。私たちと一緒に素晴らしい長崎のまちづくりの一翼を担ってみませんか。

# 職業生涯モデル

厚生労働省長崎労働局

## 総合建設業

(一社) 長崎県建設業協会

土木

年齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技術者昇進モデル  
高卒



営業職  
転身モデル



資格取得

- ◆車両系建設機械(技)
- ◆2級土木施工管理技士
- ◆1級土木施工管理技士

【一般的な生涯モデル】

仕事をこなすために必要な国家検定試験に合格できるような「知識」や「技術」が学べ、能力を備えたうえで腕を上げることが出来ます。会社は個人の能力等を評価し、適材適所としての席を用意することはもちろん、将来の人生設計の相談にのりながら、取得のバックアップをいたします。本人の努力は当然必要ですが、年齢とともにキャリアアップが図れます。



## 総合建設業

(一社) 長崎県舗装協会

舗装

年齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技術者昇進モデル  
高卒



管理(営業)職  
転身モデル



資格取得

- ◆2級土木施工管理技士
- ◆2級舗装施工管理技術者
- ◆1級土木施工管理技士
- ◆1級舗装施工管理技術者

【一般的な生涯モデル】

建設業は1級・2級の技術資格(国家資格)を保有した者でなければ工事の責任者として担当することが出来ませんので、国家資格の取得がキーポイントになります。又、チームを組んで仕事を進めていくので、協調性・リーダーシップ等を持つ事が昇進の必要条件となります。



## 型枠工事業

長崎県型枠工事業協同組合

型枠

年齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技能工昇進モデル  
高卒



管理(営業)職  
転身モデル



資格取得

- ◆玉掛け技能講習
- ◆ものづくりマイスター
- ◆アーク溶接
- ◆1級型枠施工技能士
- ◆型枠支保工の組立て等作業主任者
- ◆フォークリフト運転

【一般的な生涯モデル】

しっかり仕事を覚え、資格を取ってれば、現場を任せてもらえます。将来的には独立もできます。

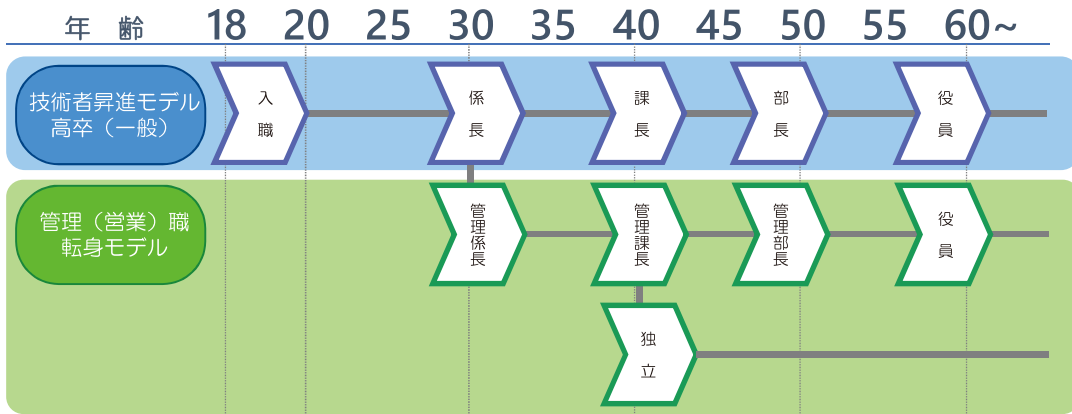




# 管工事業

長崎県管工事業協同組合連合会

配管



### 【一般的な生涯モデル】

入社後、社会人としてのマナーを指導していきますが、上の写真のように最近では材料も簡易化されてきており、ものづくりの楽しさを感じることが出来ます。自分自身で働いた代価（給与）を得る喜びを感じると次第にやる気も大きくなっていきます。

経験を積みながら資格取得に努力し、資格取得後は現場管理等の第一線で業務を行いながら、図面作成（CAD）も手掛けることができます。年齢を重ねると同時に現場を卒業し、社内において会社経営の重要な役に携わり若手指導も含めて経営管理等を行います。

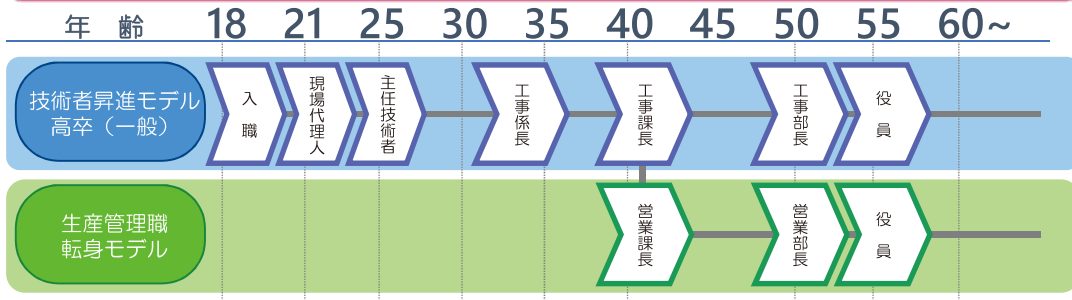
### 資格取得

- ◆給水装置工事主任技術者
- ◆排水設備工事責任技術者
  - ◆2級管工事施工管理技士
  - ◆2級土木施工管理技士
    - ◆消防設備技術者
    - ◆1級配管技能士
      - ◆1級管工事施工管理技士
      - ◆1級土木施工管理技士
- ◆ものづくりマイスター

# 総合建設業

（一社）長崎県建設業協会

建築



### 資格取得

- ◆2級建築施工管理技士
- ◆1級建築施工管理技士
- ◆1級建築士

### 【一般的な生涯モデル】

入社して、まずは先輩の下で現場管理を経験し、多くの知識とコミュニケーション能力を蓄積し、スキルアップを図ります。また、施工図作成はCADを使用しますので、CADの経験も得ることが出来ます。その経験を生かしながら、建築の現場監督として必要な建築施工管理技士の国家資格を取得します。1級と2級があり、経験年数や年齢で2級から取得する人や1級から取得できる人もおり、一人前の現場管理者として大いに活躍できます。現場経験を積みながら年齢を重ね、自分が経験したように今度は後輩の指導を行い、後輩を一人前に育てて、会社のスキルアップと建築業界の人手不足という問題をクリアーしていきましょう。そして、工事課長、部長となり、ゆくゆくは役員となって会社経営に携わり生涯建築者として社会に貢献していきましょう。



### 【平均的な人生設計を考えてみましょう】

社会人デビュー ⇒ 成長 ⇒ 一人前 ⇒ 結婚 ⇒ 子育て ⇒ 子の自立

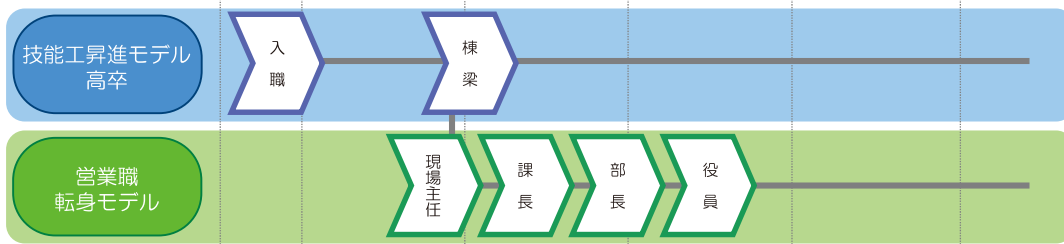
⇒ 人生熟練 ⇒ 職業人生引退・社会貢献など

# 建設業

(一社)長崎県中小建設業協会

大工

年齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~



**資格取得**

- ◆フォークリフト運転免許
- ◆2級建築大工技能士 ◆2級建築士
- ◆2級建築施工管理技士
  - ◆1級建築大工技能士
  - ◆1級建築施工管理技士

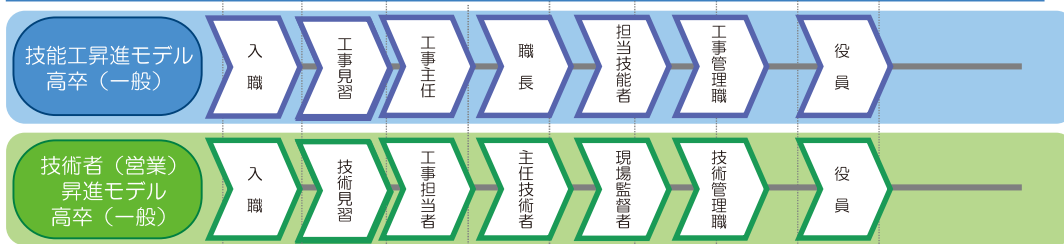
**【一般的な生涯モデル】**  
見習い期間で、木材、材料への知識や加工や収まりの技術を習得し、1級・2級建築大工技能士の資格を取得します。技能士としての腕を上げ、現場のリーダーとなる棟梁・現場管理主任へとキャリアを伸ばしていきます。会社に属し現場管理主任・工務主任などのキャリアパスもあるでしょう。知識や技術を磨く努力と忍耐と体力や、共に働くメンバーとのコミュニケーション能力が重要なポイントとなります。

# 電気工事業

長崎県電気工事業工業組合

電気

年齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~



**資格取得**

- ◆認定電気工事従事者
- ◆第二種電気工事士
  - ◆第一種電気工事士
    - ◆2級電気工事施工管理技士
      - ◆1級電気工事施工管理技士
    - ◆2級電気通信施工管理技士
      - ◆1級電気通信施工管理技士
    - ◆消防設備士 ◆監理技術者(電気・通信)

**【一般的な生涯モデル】**  
入社後、先輩の下で見習いとして工事現場のルールを学び、現場作業(技能者)・現場管理(技術者)のスキルを身に付けていきます。スキルアップレベルに応じて、できる作業も増えていき、ものづくりの楽しさを実感しながら、自己の技能・技術に応じた対価(給与)を得ることができます。あわせて、資格取得することで、社会に認められる技能者・技術者として、更に活躍の場が広がります。毎日「やりがい」を感じながら働くことができる業種です。

# 測量業 および 建設コンサルタント

(一社)長崎県測量設計  
コンサルタント協会

測量

年齢 18 20 30 35 40 45 50 60~



建設コンサルタント

**資格取得**

- ◆測量士補
- ◆測量士
  - ◆技術士補 ◆技術士
    - ◆RCCM

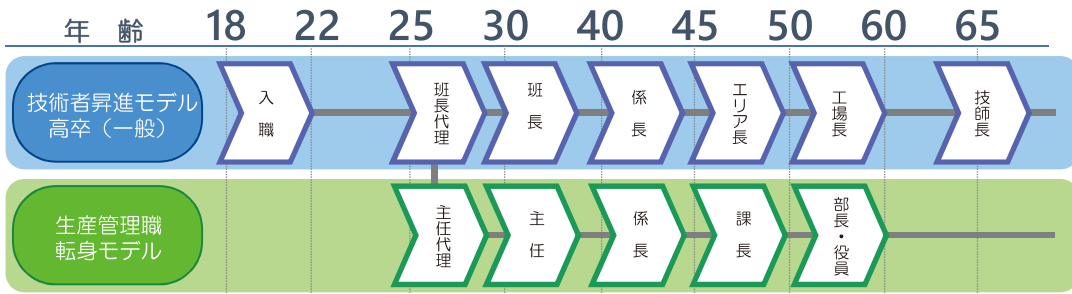


**【一般的な生涯モデル】**  
測量は測量法という法律に基づいて計測を行うため、その専門家として「測量士」の資格を取得します。測量士補から測量士へステップアップしながら技術力を養います。  
建設コンサルタントは、調査・計画・設計などの補助からスタートして経験を積んで「技術士」の資格取得を目指します。  
測量士や技術士になると業務の管理技術者として、工程管理や人員配置などのマネジメントも任せられるようになります。さらに経験を積んで社会資本整備のアドバイザーとして活躍している人もいます。

# 鉄骨工事業

協同組合長崎県鉄構工業会

## 溶接



### 資格取得

- ◆玉掛け技能講習
  - ◆床上操作式クレーン運転技能講習
  - ◆ガス溶接
  - ◆溶接JIS基本級
  - ◆溶接JIS専門級
  - ◆溶接管理技術者（WES2級）
  - ◆AW資格
  - ◆溶接JIS専門級
  - ◆鉄骨製作管理技術者（2級）
  - ◆建築鉄骨製品検査技術者
  - ◆鉄骨製作管理技術者（1級）
  - ◆溶接管理技術者（WES1級）
- 生産管理職 転身後

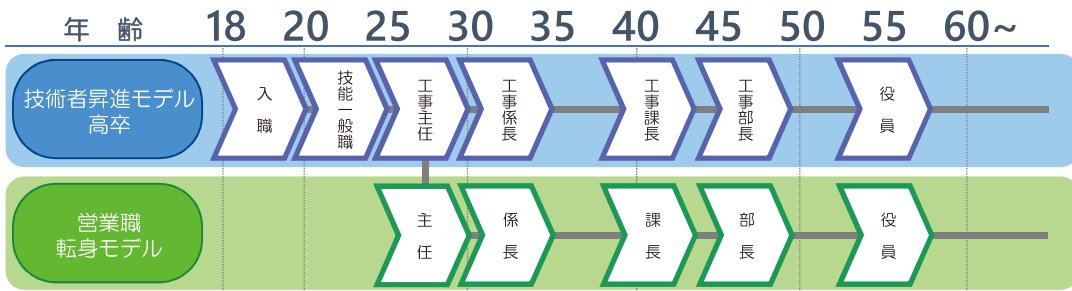
### 【一般的な生涯モデル】

入社後、先輩や上司からの指導を受けながら、溶接技術を磨くことができ、またそれが代価として実感できるようになります。資格としてはJISから始まり、作業に付随する玉掛けやクレーンなどを取得し、建築鉄骨においては最高難度のAWを取得することとなります。座学では、製作管理技術者や溶接管理技術者などの資格を目指すことで経験と理論を融合することができます。

# 造園工事業

（一社）長崎県造園建設業協会

## 造園



### 資格取得

- ◆2級造園技能士
- ◆2級造園施工管理技士補
- ◆2級造園施工管理技士
- ◆1級造園技能士
- ◆1級造園施工管理技士補
- ◆1級造園施工管理技士
- ◆登録造園基幹技能者

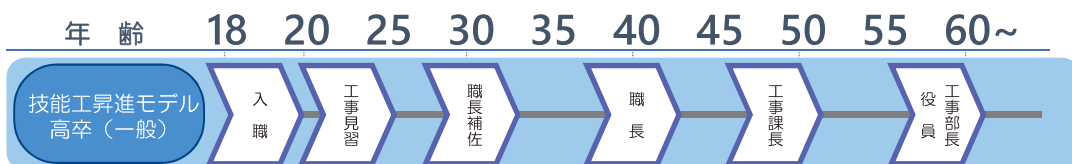
### 【一般的な生涯モデル】

入職後、植物とのふれあいを通して造園の知識・技能を習得し、国家資格の取得を目指します。造園技能士や造園施工管理技士等の資格を取得することで庭園・屋上緑化や防災緑地、都市公園整備工事等、より専門性の高い仕事に携わることが出来ます。

# 空調衛生設備業

（一社）長崎県空調衛生設備業協会

## 給排水設備



### 資格取得

- ◆2級冷凍空調和機器施工技能士
- ◆2級配管技能士
- ◆2級管工事施工管理技士
- ◆1級冷凍空調和機器施工技能士
- ◆1級配管技能士
- ◆1級管工事施工管理技士
- ◆登録ダクト基幹技能者
- ◆登録配管基幹技能者



### 【一般的な生涯モデル】

配管用途により供給する流体の種類は、水・空調用冷媒ガス・空気・産業ガス・油など多岐にわたり、それに応じた配管資材や施工方法が定められているため、知識と経験がなにより大切になります。建設業の中でも、高い専門性を有しているため、生涯を通じ学べる楽しさを実感できると思います。

100年に1度の変革期を迎える長崎を舞台に、  
建設業と出会った高校生が主人公。  
地元「長崎」で働くこと、建設業の魅力、家族の温かさ、  
2人の恋の行方は？

# 長崎青の時代

僕と彼女と故郷の建設的な関係



長崎県建設業協会

検索

YouTubeにて好評公開中！

ガイドブック「長崎建設会社ガイド2024」無料進呈中！ご希望の方は長崎県建設業協会HPからお申し込みください。

## 長崎県建設産業団体連合会構成会員（24団体）

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| (一社) 長崎県建設業協会               | (一社) 長崎県中小建設業協会     |
| (一社) 長崎県建築士事務所協会            | 長崎県生コンクリート工業組合      |
| 長崎県建設工業協同組合                 | 長崎県管工事業協同組合連合会      |
| (一社) 長崎県測量設計コンサルタンツ協会       | (一社) 長崎県ほ装協会        |
| 長崎県型枠工事業協同組合                | (一社) 長崎県空調衛生設備業協会   |
| (一社) 長崎県警備業協会               | (一社) 長崎県解体工事業協会     |
| (一社) 長崎県交通安全施設業協会           | 長崎県室内装飾事業協同組合       |
| (一社) 長崎県造園建設業協会             | 協同組合長崎県鉄構工業会        |
| 長崎県電気工事業工業組合                | (一社) 日本塗装工業会長崎県支部   |
| (一社) 長崎県のり面協会               | 長崎県コンクリート製品協同組合     |
| (一社) 長崎県砂利協会                | (一社) 長崎県建設コンサルタント協会 |
| (一社) 長崎県地質調査業協会             |                     |
| (一社) 日本補償コンサルタント協会九州支部長崎県部会 |                     |

各団体の連絡先・  
ホームページ等は



本パンフレットに関するアンケートにご協力をお願いします

アンケート受付は令和7年3月31日まで



## 相談窓口

◆長崎県建設産業団体連合会 — 095-826-2285（事務局）

<就職に関する相談窓口>

- ◆ハローワーク長崎 — 095-862-8609
- ◆ハローワーク西海 — 0959-22-0033
- ◆ハローワーク佐世保 — 0956-34-8609
- ◆ハローワーク諫早 — 0957-21-8609
- ◆ハローワーク大村 — 0957-52-8609

- ◆ハローワーク島原 — 0957-63-8609
- ◆ハローワーク江迎 — 0956-66-3131
- ◆ハローワーク五島 — 0959-72-3105
- ◆ハローワーク対馬 — 0920-52-8609
- ◆ハローワーク壱岐 — 0920-47-0054

本パンフレットはホームページからも閲覧できます

